

令和3年度 栄区セーフコミュニティ推進協議会

日時:令和3年7月14日(水) 10時から11時まで
場所:栄区役所 新館4階 8号会議室

1 【議題】 今後のセーフコミュニティ推進事業の進め方について	1 頁
2 【報告】 令和2年度栄区セーフコミュニティ事業報告について	3 頁
3 【報告】 セーフコミュニティアンケートの集計結果について	6 頁
4 【報告】 令和2年度の栄区セーフコミュニティ活動について	
(1) こども安全対策分科会	9 頁
(2) スポーツ安全対策分科会	10 頁
(3) 交通安全対策分科会	11 頁
(4) 児童虐待予防対策分科会	12 頁
(5) 高齢者安全対策分科会	13 頁
(6) 災害安全対策分科会	14 頁
(7) 自殺予防対策分科会	15 頁
(8) 防犯対策分科会	16 頁
5 【報告】 令和3年度セーフコミュニティ活動について	17 頁

配布資料

- ・令和3年度 セーフコミュニティ推進協議会・各分科会委員名簿
- ・令和2年度 栄区セーフコミュニティアンケート 集計概要

令和3年度 栄区セーフコミュニティ推進協議会議事録

日 時：令和3年7月14日（水）10時00分～11時10分

場 所：栄区役所新館4階 8号会議室

出席者：

会長	富士田区長
副会長	細田会長、松本栄警察署長（代理：平間交通総務係長）、渡辺栄消防署長
委員	田中会長、山田会長、黒木会長、本田会長、茂木会長、片岡座長、白川座長、宮崎座長、湯瀬座長、毛利座長、持田座長
委員 （Zoom参加）	横川会長、指田会長、芝坂会長、輿石座長、田高座長
参与	大桑議員、楠議員、長谷川議員（代理）
栄区役所	副区長、福祉保健センター長、福祉保健センター担当部長、土木事務所長、総務課長、福祉保健課長、高齢・障害支援課長、こども家庭支援課長、危機管理・地域防災担当係長（2名）、企画調整係長、地域活動係長、生涯学習支援係長、事業企画担当係長、高齢者支援担当係長、こども家庭支援課担当係長、こども家庭支援担当係長 ＜事務局＞区政推進課長、地域力推進担当係長、地域力推進担当職員（2名）

欠席者：

委員	芦川会長、野村会長、細川栄共済病院院長、小田原座長
参与	輿石議員

1 開会

事務局	今年度から新たに就任した推進協議会委員7名を報告 副会長…松本栄警察署長 委員……横川会長、指田会長、芝坂会長、茂木会長、輿石座長、毛利座長
区長	＜区長挨拶要旨＞ 地域での活動に対する謝意と、本協議会での活発な議論への期待

2 議事

（1）今後のセーフコミュニティ推進事業の進め方について【議題】

事務局から資料に基づき説明

横川委員	分科会の活動や課題は、地域福祉保健計画に重なる部分も多い。地域福祉保健計画は地域の方々を中心として作り上げられてきた。そのような経緯をふまえて今後の事業を進めて欲しい。
事務局	地域の方々へのヒアリングでも地福計画との整理について、ご意見をいただいた。検討していきたい。

山田委員	今後どのように具体的な内容の検討を進めるのか。
事務局	まずは区役所が事業形態について、ご意見をお伺いしながら事業の軸となる部分を検討し、委員の方々や分科会の皆様に議論や検討をお願いしたいと考えている。
山田委員	たたき台のようなものを作成するということか。
事務局	区役所の案を残す前提のたたき台ではなく、あくまでも議論のたたき台を区役所が作り、活動されている皆様に話し合っただけの方がよいと考えている。
山田委員	高齢者安全対策分科会では、中野地域ケアプラザと桂台地域ケアプラザで筋トレ水曜会を実施し、転倒防止に取り組んでいる。筋肉トレーニングは脳の活性化に非常に役立つが、継続して取り組まなければならない。活動を開始して10年以上になるが、今後も引き続き取り組んでいければよいと思う。
区長	安全・安心のまちは栄区の誇り。区役所としてもよりよい形を作っていきたいと思っている。

(2) 令和2年度栄区セーフコミュニティ事業報告について【報告】

事務局から資料に基づき説明

【質問・意見】特になし

(3) セーフコミュニティアンケートの集計結果について【報告】

事務局から資料に基づき説明

片岡委員	認知度は低いと感じたが、「栄区は安全・安心なまちである」と感じている方が多く、安全・安心なまちという意識は浸透したと思っている。セーフコミュニティという言葉は知らなくとも、安全安心のまちづくりに取り組んだ結果意識が高まってきたため、今後も取り組みを進めていけばよいと思う。
------	--

(4) 令和2年度の栄区セーフコミュニティ活動について【報告】

各分科会事務局から、令和2年度の取組について、資料に基づき説明

黒木委員	防災ノートは内容がコンパクトでわかりやすい。防災関係の団体に関わっているが、配布対象を教えて欲しい。また、セーフコミュニティのロゴをどこかに記載すると、広報の機会になると思う。
危機管理・地域 防災担当係長	配布について、令和3年1月の区連会で周知し、地域防災拠点や防災の関係団体に加え、希望する地区及び各自治会・町内会にも調整の上配布している。ロゴについては表紙ではなく中面に記載しているが、今後は掲載場所を注意したい。
黒木委員	分科会の活動について、どのくらいの区民が知っているのか気になった。
区長	セーフコミュニティの周知は課題と捉えている。実際の活動自体は目にすることはあるが、それがセーフコミュニティの活動だと認知されていなかったのではないかと考えている。

黒木委員	交通安全対策分科会の令和2年度の報告書（p11）にあるヘルメットの着用のアンケート調査結果を教えて欲しい。
地域活動係長	保育園4園を対象にした調査では、令和元年度の着用率は8割だった。小学校で調査をしたところ、小学生はほとんどつけていなかった。小学生のヘルメットの着用率の低さという課題が今年度判明した。
黒木委員	児童虐待予防分科会の報告書（p12）の令和2年度の主な活動で、「関係機関に向けて周知する」とあるが、中学生を対象とした講座等があるのか。ただ、人を傷つけるような発言や行為をするような生徒は、小学校の時点でその傾向があるとされているため、中学生へのアプローチでは遅いのではと考えている。
こども家庭支援担当係長	学校ごとにカリキュラムの有無について、詳細は把握していないが、中学校に依頼をして家庭科、保健体育、道徳の授業を使わせていただいている。「いのちの授業」を実施することで、母子の生の声を聞き、赤ちゃんのいのちの重みに触れる機会を設けてきた。対象者については、抱っこした際の赤ちゃんの事故予防の観点から、まず中学生からアプローチをしているが、今後の事業形態の議論の中で検討していきたい。

(5) 令和3年度セーフコミュニティ活動について【報告】

事務局から資料に基づき説明

片岡委員	分科会で同じような取り組みを実施している。分科会同士が連携して事業を始めたり、活動を見学するなど、現在の分科会の枠にこだわらずに安全・安心の取組を進めていければよいと思う。
区長	ご意見への御礼。少しずつでもよりよい方向に進めていければと考えている。
横川委員	各分科会には関係団体の推進員の方が参加しているが、自治会・町内会はなり手が少ない中で委員を選出している。分科会の取組について、委員が所属する自治会・町内会に還元ができるよう促すとよいと思う。
区長	自治会・町内会へフィードバックや周知を進めることは重要だと思う。各分科会に共通することだと思うので、引き続きよろしく願いしたい。

予定議事がすべて終了。区長および事務局から御礼。

以上